

資料 2

令和 5 年 2 月 2 4 日
調布市教育委員会指導室

令和 5 年 1 月における市内小・中学校の事故等の報告について

○ 定例教育委員会で報告する基準

次の事故・事件等について発生した場合は、教育委員会に報告する。

- ① 事故では、特に首から上の怪我、骨折や縫合のあった怪我等、医療機関において処置された案件
- ② 事件・問題行動では、指導室として特に今後の動向が危惧される案件

<小学校> 事故等 6 件

発生日	発生場所	管理	学年	性別	事故等の概要
1 / 1 1 (水)	道路	外	3	男	【左手及び右ひざの打撲及び擦過傷】 ・当該児童は、下校後、習い事に行くため自転車に乗っていた。 ・信号のある交差点を横断したところ、交差点に入ってきた自動車と接触し、自転車ごと転倒した。 ・病院で受診し、左手及び右ひざの打撲及び擦過傷の診断を受けた。
1 / 1 2 (木)	教室	内	5	男	【左足首剥離骨折】 ・当該児童は、始業前に教室を歩いていたところ、同じクラスの加害児童に体を押された。 ・当該児童が加害児童を押し返そうと、加害児童に体ごとぶつかったところ、加害児童の体が覆いかぶさる形で転倒した。転倒した際に左足首を床に打ち付けた。 ・病院で受診し、左足首剥離骨折の診断を受けた。
1 / 1 8 (水)	教室	内	4	女	【右耳切創】 ・当該児童は、5時間目が始まる前に自席に座ろうとしたところ、椅子がないことに気付かずに座ろうとして転倒した。転倒した際に右耳を打った。 ・病院で受診し、右耳切創の診断を受けた。
1 / 2 0 (金)	体育館	内	4	女	【前歯破折】 ・当該児童は、体育の授業中、壁をタッチして戻って来る折り返し運動を行っていた。 ・壁にタッチして戻ろうと振り返った際に、隣を走っていた児童にぶつかった。その際、体勢を崩し、壁に顔面を強打した。 ・病院で受診し、前歯破折の診断を受けた。
1 / 2 0 (金)	体育館	内	5	男	【左中指中節骨骨折】 ・当該児童は、体育の授業中、跳び箱運動を行っていた。 ・開脚跳びをするため跳び箱に着手した際に、左手中指を痛めた。 ・病院で受診し、左中指中節骨骨折の診断を受けた。
1 / 3 1 (火)	体育館	内	3	男	【右肘骨折】 ・当該児童は、体育の授業中、跳び箱運動を行っていた。 ・跳び箱を跳んでいる際に、バランスを崩し、右手から落下した。 ・病院で受診し、右肘骨折の診断を受けた。

<中学校> 事故等 0 件